

1 学年 外国語科学習指導案

指導者 志村 かおり

1 単元名

教科書 CROWN English Communication I (三省堂)

Lesson 8 Not So Long Ago

2 単元について

○教材観

本単元は20世紀に起きた出来事を写真展の写真と博物館ガイドの話を聞きながら振り返る内容の説明文である。それぞれの写真の状況の要点をとらえたり、教科書以外に聞いたり読んだりした情報を活用して各個人が積極的に戦争についての写真家やガイドの思い、21世紀をどのような時代にしたいかについて意見交換をするようにしていきたい。

○生徒観

入学当初に行った調査では英語が得意と回答した生徒が20%であるのに対し、英語が不得意と回答した生徒は28.7%であった。また、英語に対する苦手意識については、話すことに対して22.1%、聞くことに対して13.8%、読むことに対して11.8%、書くことに対して6.2%の生徒が苦手と感じている。また、英語を身につけるための目的については、特に考えていない生徒が55.9%と最も多く、次いで国際社会で活躍することが13.3%、ホームステイや語学研修を楽しむことが8.2%、大学で専門教育を学ぶことが3.1%、海外進学を目指すことが2.6%となっている。大学入試に必要なから英語を学ぶといった様子が伺え、発信することに対しての積極性の低さと学習への意欲に課題が見られる。

○指導観

本単元の指導では、20世紀に起きた出来事の中でも特に戦争時に撮られた写真を見たり、それに関する英文を読んだりしながら、複数の言語活動を通して、写真に描かれている状況を描写したり撮影者の考えやガイドの考えなどの要点を捉えたりする力を養う。また、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、自分の意見を客観的な理由と共に相手に伝える力を養う。

3 「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標 (第1学年)

読むこと	書くこと
①日常的なトピックや、平易に書かれているものであれば、内容を予想して実用的・具体的な情報を探したり、取り出したりすることができる。	②社会的話題に関して、相手にわかりやすいように考えを整理して、意見を展開して書くことができる。

4 単元の目標

- ・20世紀について述べられた文章から、博物館ガイド、撮影者、写真の中の人物の思いを概要や要点、詳細を整理してとらえることができる。
- ・21世紀がどのような時代か、自分の意見を理由と共に書くことができる。

5 言語材料

- 文法 仮定法過去、および分詞・付帯状況を表す with~
- 表現 If I were~, I would … look, seem
- 語彙 戦争と平和、過去と現在、感情と思考

6 評価規準

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
読むこと	<ul style="list-style-type: none"> ・文章を読み取るために必要となる語彙や表現、仮定法と付帯状況を表す with の意味や働きを理解している。 ・文章を読み取るために必要となる語彙や表現、仮定法や付帯状況を表す with を使った英文の理解を基に、写真の状況説明と写真に込められたメッセージについて書かれた文章の内容を読み取る技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・20世紀がどのような時代であったかを理解するために、博物館ガイド、撮影者、写真の人物の思いや考えが書かれているスピーチやレポートの概要や要点、詳細を整理してとらえている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・20世紀がどのような時代であったかを理解するために、博物館ガイド、撮影者、写真の人物の思いや考えが書かれているスピーチやレポートの概要や要点、詳細を整理してとらえようとしている。
書くこと	<ul style="list-style-type: none"> ・仮定法と付帯状況を表す with の意味や働きを理解している。 ・写真とその写真にまつわる出来事について、描写するために必要となる表現を用いて、まとまりのある文章を書く技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・21世紀がどのような時代かまた、自分の選んだ写真について、情報や考え、気持ちなどを理由とともに書くことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・21世紀がどのような時代かまた、自分の選んだ写真について、情報や考え、気持ちなどを理由とともに書こうとしている。

7 指導と評価の計画（8時間）：

時間	目標（◆） 主な言語活動（○）	評価			
		知	思	態	◎評価規準〈評価方法〉
1	<p>◆単元への興味・関心を喚起するとともに、目標を理解する。</p> <p>◆写真に写っているものについて理解する。</p> <p>○写真を見て、それぞれの写真に写っているものや知っていることについて話す。</p> <p>(Section1)</p> <p>◆教科書と写真との関連を考え分類し、その理由を含めて書いて相手に伝える。</p> <p>○True or False に解答する</p> <p>○仮定法について学習する</p> <p>○それぞれの写真を本文で述べられているカテゴリーに合わせて分類する。</p> <p>○描写した写真が、本文のどの 20 世紀の時代を表したものか根拠を付けて意見を述べる。</p>				★本時では、目標に向けて指導は行うが、記録に残す評価は行わない。
2	<p>◆教科書と写真との関連を考え分類し、その理由を含めて相手に伝える。</p> <p>○教科書のいくつかの写真を描写する。</p> <p>◆「20 世紀で最も重要な出来事」について考えを述べる。</p> <p>◆相手の意見を踏まえて自分の意見を書く。</p> <p>○自分の考えをパートナーとシェアする。</p> <p>○教師のモデル文や説明を聞く。</p> <p>○再度別のパートナーと意見をシェアする。</p>				★本時では、目標に向けて指導は行うが、記録に残す評価は行わない。
3	<p>(Section2)</p> <p>◆教科書の写真を描写し、写真の状況を理解する。[Before You Read]</p> <p>○写真のタイトルや撮影された年を含め、写真の状況を描写する。</p> <p>○写真を描写する際に効果的な表現(分詞や付帯状況を表す with)について学習する。</p> <p>◆写真に写っている状況を読み取る。[While You Read]</p> <p>○教科書本文の内容について穴埋めをして理解する。</p> <p>◆写真の描写と共に書き手のもっとも伝えたかったメッセージを読み取り、伝える。</p> <p>○ペアで少年の感情を表す箇所を探し、シェアする。</p> <p>○感情を表す表現を学ぶ。</p> <p>○撮影者の意見が書かれている箇所を探し、ペアで意見交換をする。</p>				★本時では、目標に向けて指導は行うが、記録に残す評価は行わない。
4 本 時	<p>◆撮影者の伝えたいことを写真の状況の説明とともに書く。</p> <p>○写真と写真が撮影された状況を描写し、撮影者が伝えているメッセージを書く</p>				★本時では、目標に向けて指導は行うが、記録に残す評価は行わない。

	<ul style="list-style-type: none"> ○表現方法と内容について全体で共有する。 ○書き直し、別のパートナーとシェアする。 ○写真から学んだことについてペアで話し合い、ワークシートに記入する。 				い。
5	<p>(Section3)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆写真を描写し、写真の状況を理解する。[Before You Read] ○写真のタイトルや撮影された年を含め、写真の状況を描写する。 ○写真を描写する際に効果的な表現について学習する。 ◆被写体の女性の思いを読み取り、伝える。[While You Read] ○教科書本文についての要約文を完成する。 ○Kim Phuc の意見が書かれている部分から感情を読み取り、ペアで伝えあい、その後全体で共有する。 				★本時では、目標に向けて指導は行うが、記録に残す評価は行わない。
6	<ul style="list-style-type: none"> ◆被写体になっている人の気持ちを考える。[After You Read] ○自分が写真に写っている少女であったならどう感じるか、またその写真をどうして他の人に見せようと思うかについてペアで意見交換をする。 ◆報道写真家としての行動について考える。 ○写真から学んだことについてペアで話し合い、ワークシートに記入する。 ○被写体になっている人がこの写真を通して何を伝えたいかを写真の描写とともに書く。 ○表現方法と内容について全体で共有する。 ○書き直し、別のパートナーとシェアする。 				★本時では、目標に向けて指導は行うが、記録に残す評価は行わない。
7	<p>(Section4)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆教科書から必要な情報を得たり、特定部分の要点を捉えたりする。 ○教科書から、博物館ガイドの20世紀に対する考えと戦争に対する考え方を読み取る。 				★本時では、目標に向けて指導は行うが、記録に残す評価は行わない。
8	<ul style="list-style-type: none"> ・パフォーマンステスト（書くこと）（※） ・ライティングテスト（教科書を通して学んだことから自分の考えを発展させ、21世紀を表す写真と共にそれがどのような時代かとその理由と考えを書く。） 	○	○	○	★本時では、目標に向けて指導は行うが、記録に残す評価は行わない。

(※) パフォーマンステストについて

◎パフォーマンステスト（書くこと）の内容

あなたはオーストラリアの生徒と21世紀について話し合うことになりました。そこで、21世紀を表現している写真とともにあなたの意見を伝えたいと思います。21世紀を表していると思う写真を一つ選び、その写真がどのような状況で撮られた写真か、またこの写真がどのようなメッセージを伝えたいかについてあなたの意見を書きなさい。

◎パフォーマンステストにおけるルーブリック（評価基準）

条件1：写真と写真が撮影された状況を述べている。 条件2：写真で伝えているメッセージについて述べている。			
段階	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
Excellent (a)	意見や理由の文法等に軽微なミスしかなく、語彙や表現の選択に優れ、理解しやすい英文を用いて書いている。	二つの条件を満たした上で、写真の描写が詳細でそれぞれのもの説明が伝えたいメッセージとうまく関連付けられている。	二つの条件を満たした上で、写真の描写が詳細でそれぞれのもの説明が伝えたいメッセージとうまく関連付けようとしている。
Good (b)	意見や理由の部分に文法等の誤りが一部あるが、理解に支障がない程度の英文を書いている。	二つの条件を満たしている。	二つの条件を満たそうとしている。
Need more (c)	「b」を満たしていない。理解に支障がある。	「b」を満たしていない。	「b」を満たしていない。

◎パフォーマンステストにおける具体的なゴール（「b」評価の生徒の解答例など）

（例1 思考・判断・表現 b）

This is a picture of a war in Gaza. Buildings were all ruined by bombs. A man is sitting on the ground surrounded by the collapses. He looks desperate and he does not know what to do. He does not feel happy at all. People lose many things, such as their belongings and even families. I want to tell a message that we must stop war.

（例2 思考・判断・表現 a）

This is a picture of a war in Gaza. Buildings were all ruined by bombs. There are only some men talking and discussing something. At the center of the photo, a man is sitting alone on the collapses with his head putting on his hand. There seems no belonging with him, He looks desperate and seems that he does not know what to do the next. It is sunny and looks nice weather, but he does not look happy at all. It is all because of war caused by people, who do not care about the life of others that is deprived by the war. We should think about the best way for everyone to live peacefully. This photo tells us the importance of thinking the influence of your action before you begin.



8 本時の学習：

- (1) 日時 令和5年12月15日（金）4校時
- (2) 場所 山梨県立甲府西高等学校 大講義室

(3) 目標

- ◆写真の描写と共に書き手のもっとも伝えたかったメッセージを読み取り、書いて伝えられる。

(4) 展開

時間	生徒の活動	指導者の活動	指導上の留意点 ◎評価規準〈評価方法〉
5分	○【Greeting】 ・あいさつをする。 ○【Small Talk】 ・”What photo is impressive for you?”	・あいさつをする。	
3分	○【Aims】 ・本時の目標を把握する。	・本時の目標をスクリーンに映して説明する。	
Today's Goal : ◆写真の描写と共に書き手のもっとも伝えたかったメッセージを読み取り、書いて伝えられる。			
5分	○【Review】 ・Section 2 の写真について教師と QA を行い、写真の撮られている状況を復習する。	・前時で使用したワークシートを見るように指示する。	
20分	○【First Writing】 ・写真を英語で描写する。また、この写真が伝えているメッセージについて書く。 ・ペア、および全体でシェアする。	・パソコンで教科書の本文を読み、パソコン上に自分の意見を書くよう、指示をする。	・机間巡視をし、必要であれば支援をする。 ・前時で学んだことを思い出しながら考えられるようにする。 ・パソコン上に記入。
15分	○【Reviewing・Mid instruction】 ・生徒のモデル例を示しながら、a 評価を得るためにはどうすればいいかを話し合う。 ・文章の構成について考える。 ・他の生徒の書いたものを交換して読み合う。 ・良い表現や表現において気を付ける点、また表現の順序など教師の説明を聞く。	・写真の描写の表現を確認する。 ・感情や考えを表す表現を確認する。 ・代表的な意見やつまづきのある意見をクラスに共有する。 ・感情を表す表現や描写の表現を前時のワークシートで確認するように指示する。	
10分	○【Second Writing】 ・教師の説明や読んだものを参考にして再度書き直す。	・目標を表示するとともに、a を達成出来るように取り組むことを指示する。 ・ワークシートに書くように指示する。	・机間巡視をし、必要であれば支援をする。

5分	○【Second Reviewing】 ・書いたものを交換しながら、評価シートにそれぞれペア内で評価する。	・指示をする	・ワークシート記入。
2分	○【Wrap-up・Greeting】 ・写真から学んだことについてペアで話し合い、ワークシートに記入する。 ・挨拶をする。	・パフォーマンステストに向けたフィードバックをする。 ・あいさつをする	

(3) 評価

・「書くこと」の思考・判断・表現

「十分満足できる」状況(a)	「おおむね満足できる」状況(b)	「努力を有する」状況(c)と評価した生徒に対する指導の手だて
「b」を満たした上で、教科書本文で述べられている写真の撮られている状況や撮影者の思いを、具体的に用いて、論理的に矛盾のない理由とともに話して伝え合っている。	自分の意見を、相手によりよく理解してもらえるように、聞いたり読んだりしたことを基に、写真が撮影された状況の説明とともに伝えているメッセージを書いている。	「b」を満たさず、聞いたり読んだりしたことを基に、撮影状況の説明とメッセージを書いていない。 →中間指導で他の生徒の作品を読ませて、伝えるべき内容を理解し、書くための表現を学習できるようにする。